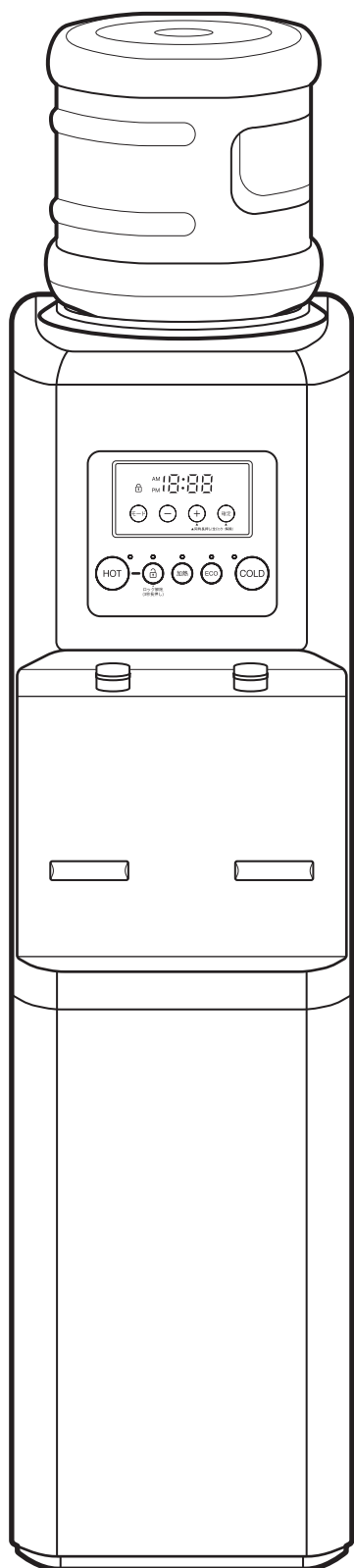


くらし 満たす、たしかなお水。



アクアレグノ 取扱説明書



型式 **AC10**
(床置タイプ)

この「取扱説明書」は必ず設置前（電源を入れる前）にお読みになり、大切に保管
いただくようお願いします。

●もくじ●

安全上の注意事項	3 ページ～
設置上の注意事項	3 ページ
使用上の注意事項	4 ページ
設置について	5 ページ
各部の名称	6 ページ
本体	6 ページ
操作部	7 ページ
設置方法	8 ページ
機器の準備	8 ページ
表示部の基本操作	10 ページ
時刻の設定	10 ページ
基本的な使い方や便利な機能	11 ページ
冷水の給水	11 ページ
温水の給水	11 ページ
冷水・温水を給水する際の注意事項	12 ページ
高温温水の給水	13 ページ
スイッチ操作をロックするチャイルドロック	13 ページ
省エネ運転	14 ページ
ブザー音の設定	14 ページ
ウォーターボトルの交換	15 ページ
ウォーターボトルの注意事項	16 ページ
お手入れについて	16 ページ
長期間使用しない場合の排水方法	16 ページ
日常点検および清掃	18 ページ
トラブルと対応	20 ページ
仕様	21 ページ
修理とアフターサービス	22 ページ

●安全上の注意事項●

設置、ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくご使用下さい。誤った取り扱いをすると危害、損害が生じる可能性の内容を示しています。

この取扱説明書は、使用の方がいつでも見る事のできる場所に必ず保管して下さい。

本製品は、お子様や介助が必要な方は、保護者や介助者の手助けのもとでご使用ください。

お子様や介助が必要な方が、おひとりで製品にさわらないようにご注意ください。また、乳幼児がいるご家庭では、乳幼児が製品に近づかないように特に目を離さないでください。

〈表示の説明〉



警告 誤った取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性または火災の可能性あります。



注意 誤った取り扱いをすると人が障害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があります。

〈図記号の説明〉



禁止 禁止（注意）事項を示します。



指示 強制（禁止）事項を示します。

■設置上の注意事項



警告



指示

床が水平で丈夫なところに設置して下さい。転倒防止ワイヤーは確実に固定できる壁面等に、必ず取り付けして下さい。

転倒による事故やケガの恐れがあります。



指示

水に濡れる（かかる）ところに設置しないで下さい。

感電や火災の原因となります。



禁止

電源は単相100Vで定格15A以上のコンセントを単独使用してください。

延長コードの使用、タコ足配線で使用しないでください。感電やショート、火災の原因となります。



禁止

電源プラグ、コードを傷つけたり、曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたり、加工したりしないで下さい。

感電やショート、火災の原因となります。



禁止

電源コード破損の際は販売店に相談し、製造メーカー又は有資格者に修理を依頼して下さい。



アース接続

アース（接地）の取り付け工事を必ず行う。

アースの取り付けは安全のために必ず行ってください。アース（接地）工事は、専門業者に依頼してください。



禁止

電源コードが傷んでいた場合は使用しないこと。

電源コードが破損されている場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。

危険防止のため、製造者又はその代理店又は有資格者がコード交換をしなければなりません。



注意



禁止

屋外や直射日光の当たる場所、湿気の多い場所や水気のあるところ、換気の悪い場所、氷点下になる場所、暖房機器近く等に設置しないで下さい。この製品は日本国内専用です。

故障や水質劣化の原因となります。



禁止

電源プラグにホコリ等の付着がないかを確認し、コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んで下さい。

感電やショート、火災の原因となります。



禁止

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所やシンナー等、揮発性の高い溶剤等の近くで使用しないで下さい。

爆発や火災の恐れがあります。

●安全上の注意事項●

■使用上の注意事項

⚠ 警告



電源プラグを濡れた手で触れたり、電源コードを持ってコンセントから抜かないで下さい。電源プラグや電源コードに変形や損傷があるときは使用を中止し、販売店またはサービス窓口にご連絡して下さい。
感電や火災の原因となります。



背面の放熱部に触れたり、棒等を入れないで下さい。
感電や火傷の恐れがあります。清掃する際は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



温水ドレインプラグは温水タンク内の水を排水する時以外は外さないで下さい。
外す際は熱湯が出る為、火傷の恐れがありますので注意して下さい。



分解や改造、修理をしないで下さい。
火災や感電、ケガの恐れがあります。不当な改造や修理による故障、事故については保証致しません。



焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店や取扱店またはサービス窓口にご連絡して下さい。
火災や感電、故障の恐れがあります。



子供を機材で遊ばせないで下さい。子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用させないで下さい。
火傷やケガの恐れがあります。

⚠ 注意



専用ボトルのみで使用して下さい。また他の水や液体を入れての使用はしないで下さい。
水漏れ、故障の原因となります。



ボトル内の水が無くなったなら、早めのボトル交換をして下さい。
機器が本来の性能を発揮できない。または故障の原因となります。



ボトルの抜き差しをするときは、手や指を挟まないように注意して下さい。
骨折やケガの恐れがあります。



ボトルの無い状態で使用しないで下さい。
水質の悪化や劣化、悪臭や異味、異臭等の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜かないで下さい。
水質の悪化や劣化、悪臭や異味、異臭等の原因となります。



ボトルの差込口周辺や冷水、温水注水口は清潔を保って使用して下さい。
水質の劣化や異味、異臭等の原因となります。



機器の両横と背面を壁等から 10cm 以上離して使用して下さい。また背面放熱部は定期的に清掃して下さい。
機器が本来の性能を発揮できない。または故障の原因となります。



温水を注水するときは、熱湯が出ますのでやけどに注意してください。
特にお子さまには注意してください。

●安全上の注意事項●

設置について

⚠警告



禁止

機器やウォーターボトルは、次のような場所に置かない

- ・直射日光の当たる場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・高温になる場所
- ・不衛生な場所
- ・においの強い物(芳香剤・殺虫剤など)がある場所

水質に影響を与え、味などを損なうおそれがあります。

⚠警告



感電防止のため漏電ブレーカーを取り付ける

必ずおこなう 漏電ブレーカーの取り付けは、専門業者に依頼してください。

お願い

この機器は屋内専用です。
屋外で使用すると故障の原因になります。

⚠警告



水平な安定した床面に設置する

必ずおこなう ぐらついた台の上や傾いた所に設置すると、機器が転倒したり、ウォーターボトルが落下したりして、ケガや感電、火災の原因になります。

⚠警告



機器の上にウォーターボトル以外の物を載せない

禁止 故障・感電・火災の原因になります。

お願い

地震時などに機器が転倒して、事故の原因になります。

10cm

後方10cm

10cm

⚠警告



機器は周囲と10 cm以上離して設置する

必ずおこなう 火災や故障の原因になります。

⚠注意



気温が氷点下になる場所や、発熱物(暖房器具など)の熱の影響を受ける場所には設置しない

禁止 故障の原因になります。

●各部の名称●

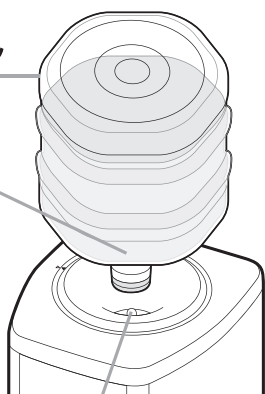
本体

ウォーターボトル

キャップ中栓

ウォーターボトルが機器に差し込まれているときは、見えません。
※キャップ中栓が外れている場合

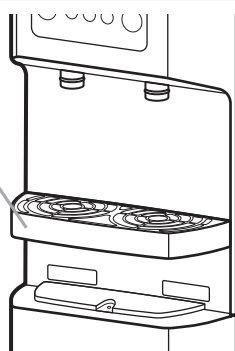
キャップ(☞ P15)
中栓



ボトル差込口

水受けを上部に取り付ける場合

目隠しキャップを取り外して取り付けてください。
耐荷重は最大5kgです。



水切り板



水受け皿



機器本体

給水口

給湯口

電源プラグ

アース線

【機器背面】

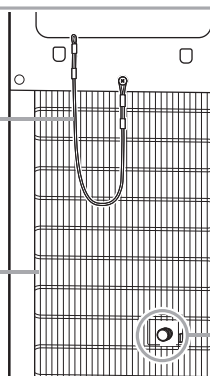
転倒防止ワイヤー
必ず取り付けて下さい。

放熱部

熱くなるため
注意してください。

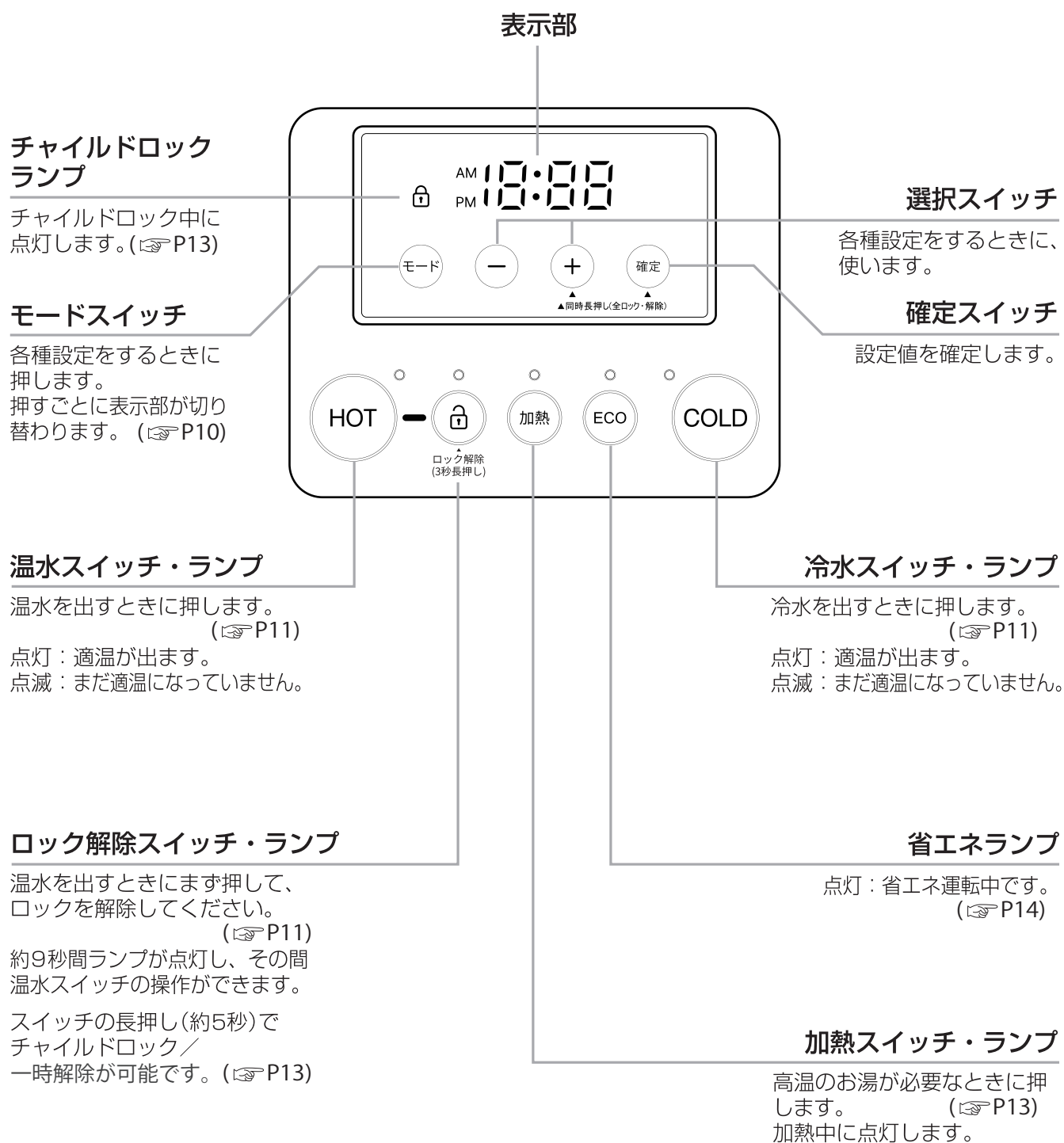
排水栓

(☞ P17)



●各部の名称●

操作部



● 設置方法 ●

機器の準備

1 設置する場所の確認をする。

※水平で丈夫な場所に設置して下さい。両横、背面は壁等から 10cm 以上離して下さい。

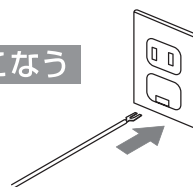
※屋外や直射日光の当たる場所には設置しないで下さい。

※設置時に機材を移動する時は、本体を 45 度以上傾けないで下さい。

※転倒防止ワイヤーは確実に固定できる壁面、柱等に必ず取り付けて下さい。

2 アース線をアース端子に接続する

電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなう



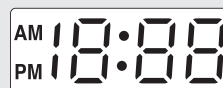
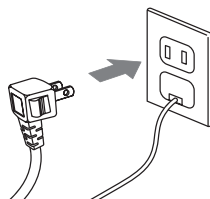
3 ウォーターボトルを取り付ける

P15 「ウォーターボトルの交換」の項をご覧くださいのうえ、ウォーターボトルを取り付けてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

ぬれた手でさわらない

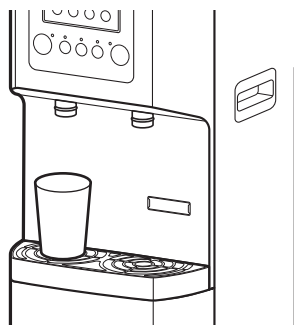
表示部に、約 15 秒間
右のような表示が出ます。



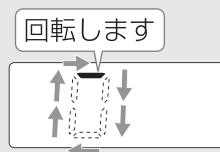
5

機器内の空気抜きをおこないます

① 給湯口に水を受けるための コップを置く

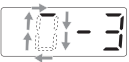


② 表示部が右のようになっていることを 確認する



● 設置方法 ●

機器の準備

- ③ **HOT** を約2秒間長押しする
(表示が  に変わるまで)

給湯口から水が出始めたら…

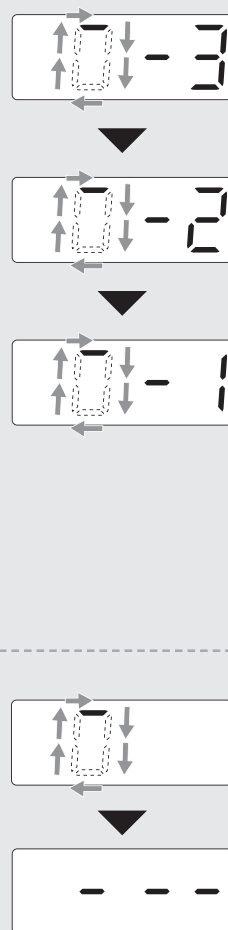
手順 5-③ の操作中は、自動的に給湯口から水が出始めますので、ウォーターサーバーの前から離れないでください(HOTを約2秒長押ししてから、約3分以内に水が出始めます)

HOT を押して水を止める
【空気抜き完了】

- * 右のような表示になります。
- * 最後に  にならず、 を表示する場合は、いったん電源プラグを抜いて、再度、手順4～5をおこなってください。

電源プラグはぬれた手でさわらない

(自動的に変わっていきます)



6 冷水側・温水側のそれぞれから水が出るか確認する

※冷水スイッチ、温水スイッチの操作(☞P11)

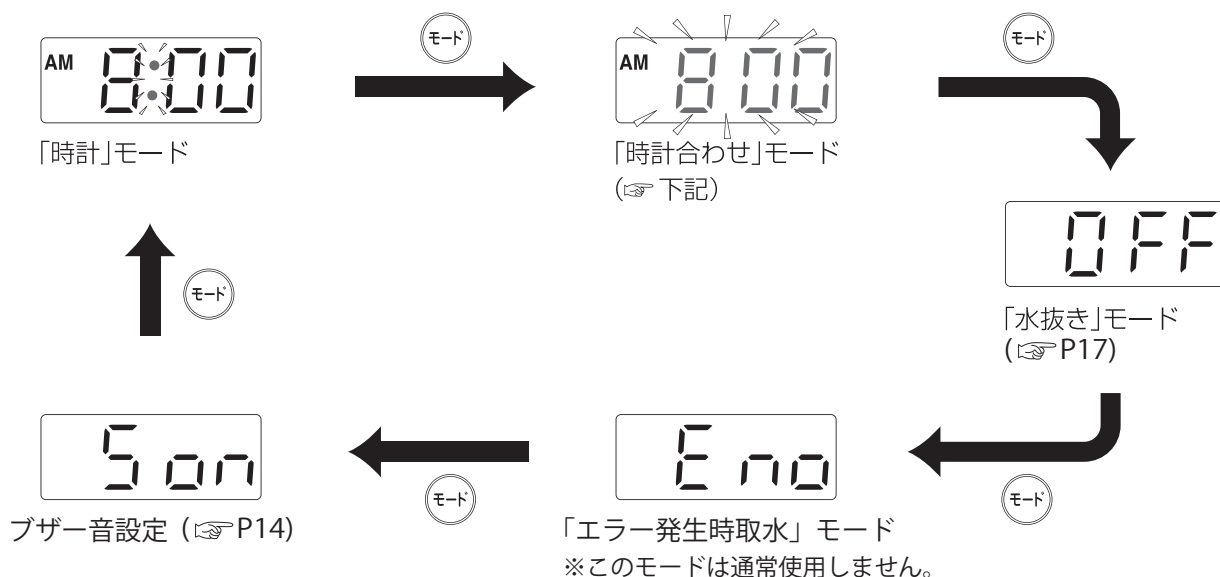
7 設置後の確認

- * ウォーターボトル差込口付近、機器内および背面などから水漏れがないか確認してください。
水漏れがある場合は、「トラブルと対応」(☞P20)をご確認のうえ、取扱店にご連絡ください。
- * 設置終了後、約20～30分で冷水・温水が適温になります。

● 設置方法 ●

表示部の基本操作

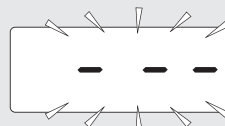
モードスイッチを押すごとに、下図のように表示が切り替わります。(表示は例です)



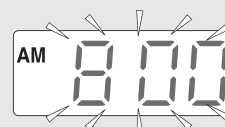
- 初めてお使いになる場合は現在時刻が設定されていませんので、下記の「時刻の設定」で時刻を設定してください。

時刻の設定

- 1** **モード** を1回押し、
「時計合わせ」モードにする
現在時刻表示が点滅します。
- 2** **-** **+** で時計を合わせる
一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ
変わります。
- 3** **確定** を押す
時計合わせが完了します。
確定スイッチを押さずに約20秒そのままにしても
確定します。



(表示例)



(表示例)



お知らせ

- 停電や、電源プラグを抜いた場合は時刻がリセットされますので、再度時計を合わせてください。

● 基本的な使い方や便利な機能 ●

冷水の給水

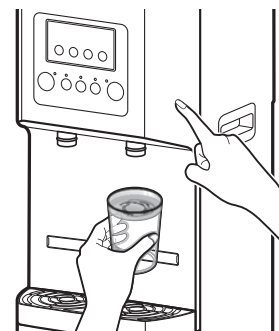
COLD を押す

押している間、冷水が出ます。



COLD から指をはなす

冷水が止まります。



温水の給水

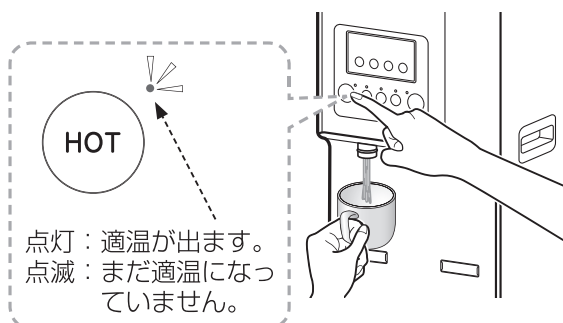
を
約3秒押す

ロックが解除され、
ロック解除ランプが
点灯します。



HOT を押す

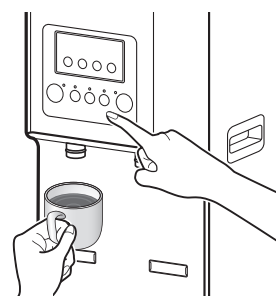
押している間、温水が出ます。



※ロック解除ランプ点灯中に押すと、
温水が出ます。
※省エネ運転中でも加熱ランプ点灯中は、
高温の温水が出る場合がありますので
ご注意ください。(P13)

HOT から指をはなす

温水が止まります。



※使用後、約9秒経過す
ると自動的にロックし
ます。(ロック解除ラン
プ消灯)

⚠ 注意 火傷事故防止のため、乳幼児には温水の取水操作手順を見せないようにご注意ください。

お知らせ

- カップなどの容器を持って、冷水・温水を注いでください。
- 味やにおいに異常を感じた場合は、「トラブルと対応」(P20)をご確認のうえ、取扱店にご連絡ください。

● 基本的な使い方や便利な機能 ●

冷水・温水を給水する際の注意事項

◆ 冷水や温水を容器に受けるときは

- ・ 給水口・給湯口の真下で液面が見えるようにやや距離をあけて、冷水・温水を受けるようにしてください。
※容器から温水があふれないように注意してください。
※熱くなった容器によるやけどに注意してください。

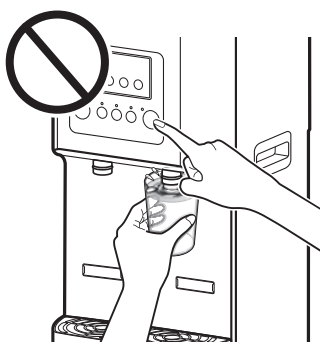
⚠注意



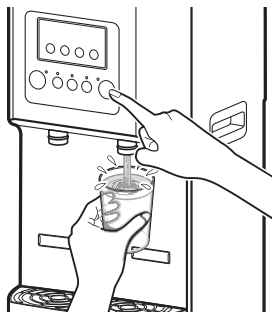
温水を使用する場合は、熱いお湯が出るのでやけどに注意する
特にお子さまには注意してください。

◆ 水質が不衛生になるため、注意してください

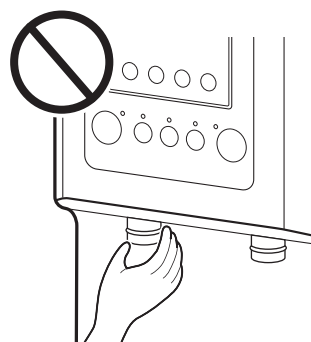
給水口・給湯口と容器が
近すぎないようにしてく
ださい。



給水口・給湯口と容器の
距離があいていても、容
器内の液体が跳ね返るこ
とがあります。



お手入れの際以外は、
給水口・給湯口に指が
触れないようにしてください。

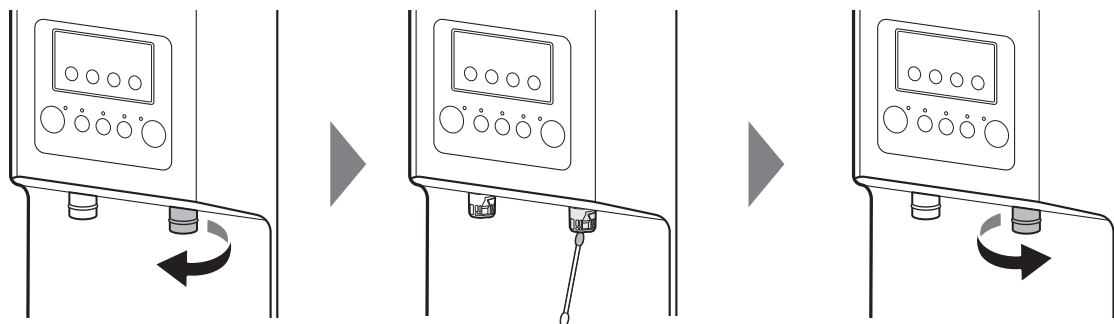


◆ 給水口・給湯口に飲み物などが付着したり、指が触れたりしたときは

銀色部分は取り外して洗浄し
てください。
銀色のカバーを取り外し、中
性洗剤で洗浄した後、清潔な
布で拭き取ってください。

給水口の内側は、清潔な綿棒
などで汚れを拭き取ってくだ
さい。

清掃後は、銀色のカバーを取り
付けてください。



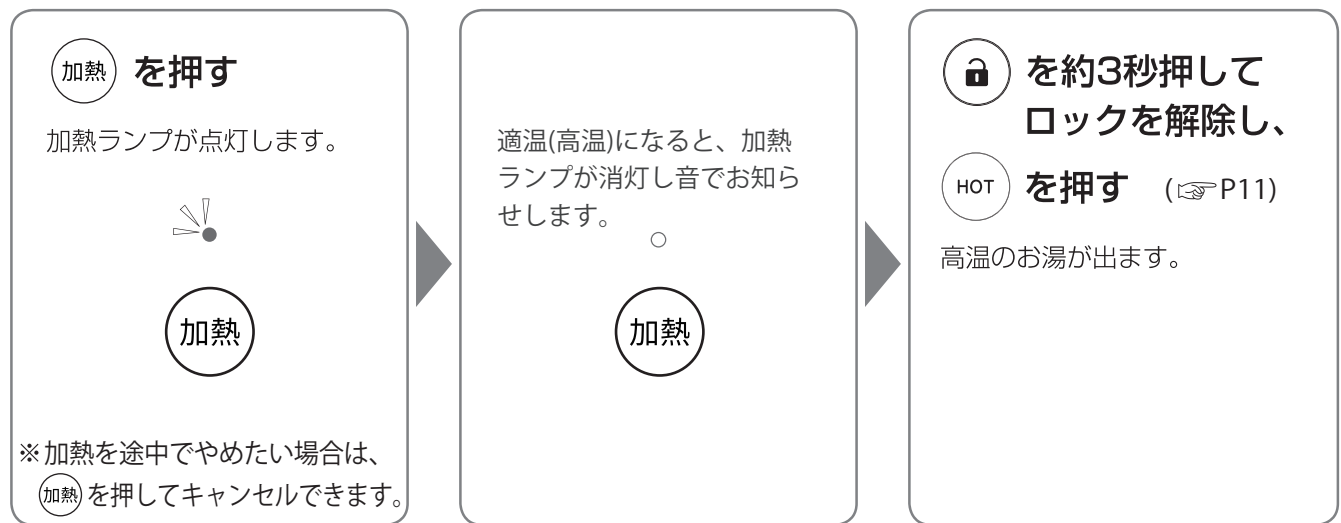
◆ 冷水や温水を連続で使用して、適温でなくなったときは

- ・ 注ぐ量が多くなると、冷水・温水は常温に近づき、適温でなくなると冷水ランプ、温水ランプが点滅します。
しばらく使用せずに放置しておくと、再び適温に戻り、冷水ランプ・温水ランプが点灯します。
(常温から適温に戻るまでの目安時間：約20～30分)
- ・ ウォーターボトル内の水が少なくなると、冷水・温水が出にくくなりますが異常ではありません。
空になったら、できるだけ早くウォーターボトルを交換してください。

● 基本的な使い方や便利な機能 ●

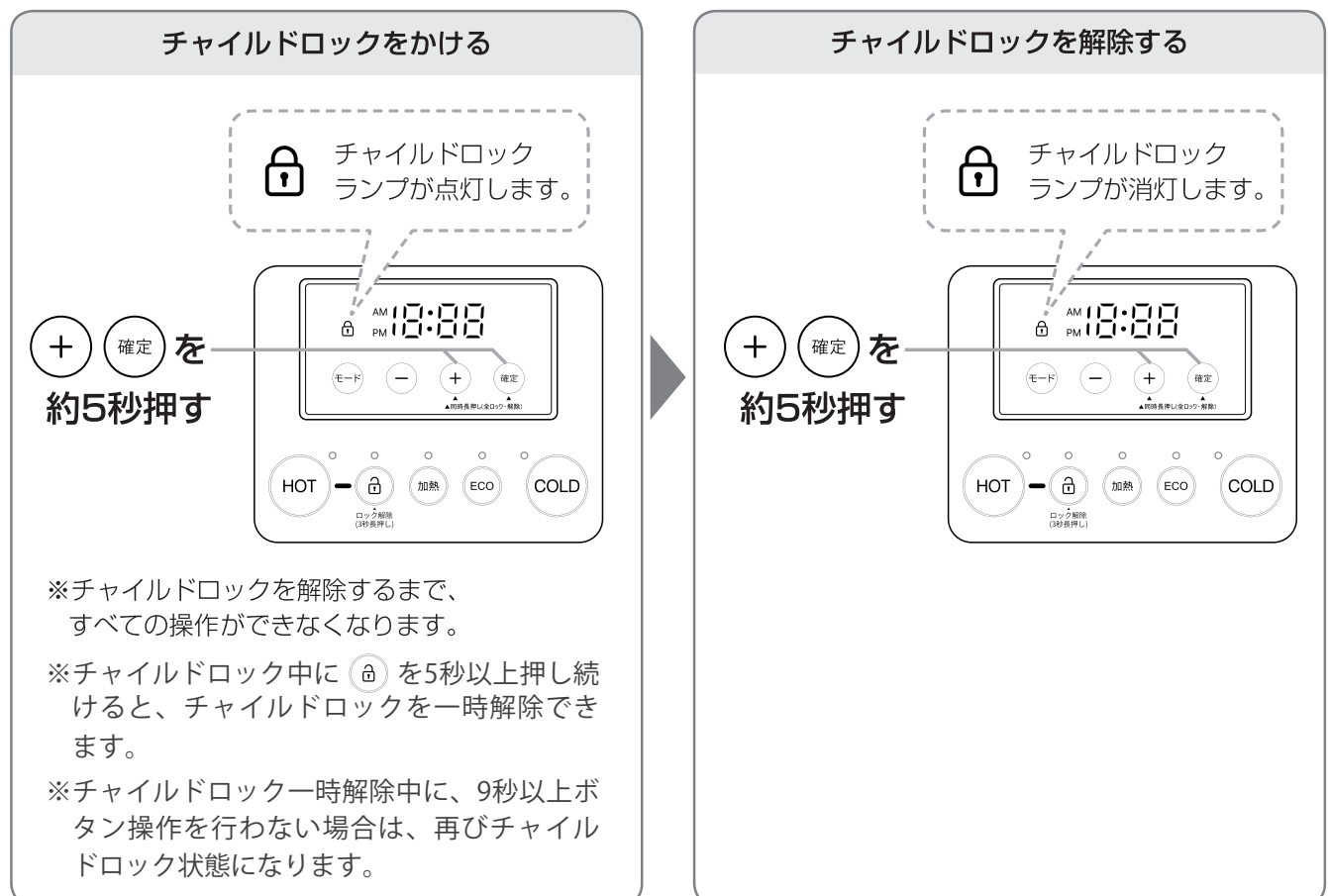
高温温水の給水

温水を一時的に高温に加熱します。



スイッチ操作をロックするチャイルドロック

お子さまがいたずらしたり、誤ってスイッチを押したりしても、作動しないように設定できます。



● 基本的な使い方や便利な機能 ●

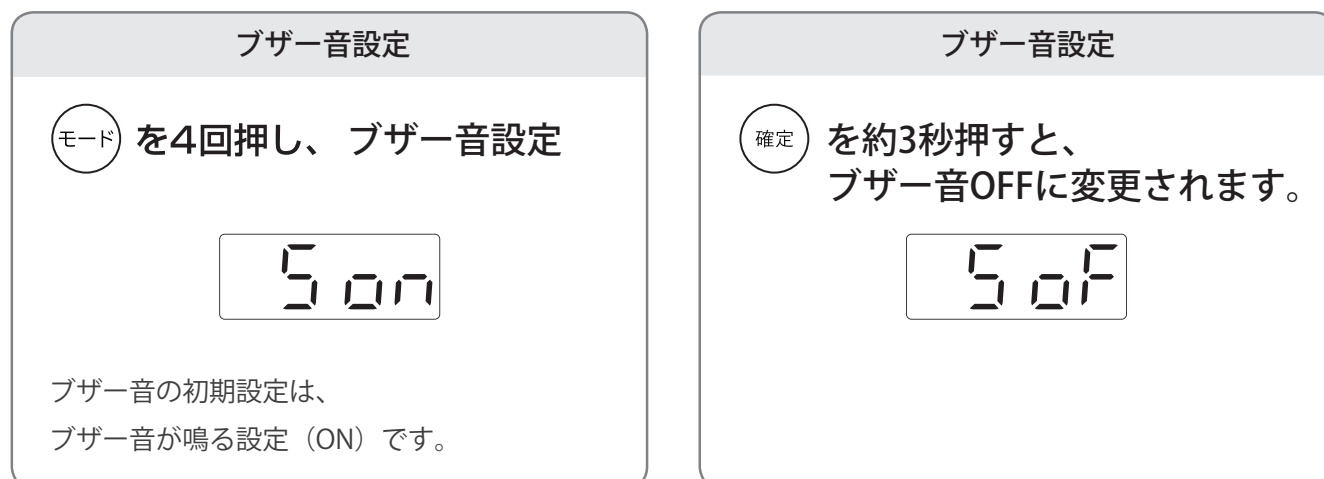
省エネ運転

- ・「省エネ運転」とは、表示部を消灯させ、温水温度を下げて保温する節電運転のことです。



ブザー音の設定

- ・ONに設定するとブザー音が鳴り、OFFに設定するとブザー音は鳴りません。



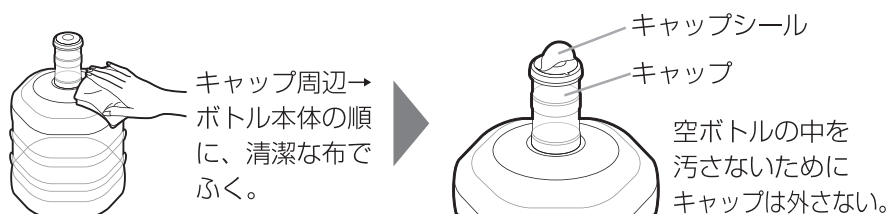
● 基本的な使い方や便利な機能 ●

ウォーターボトルの交換

ウォーターボトル内の水がなくなったら、お客さまご自身で、新しいウォーターボトルに交換してください。

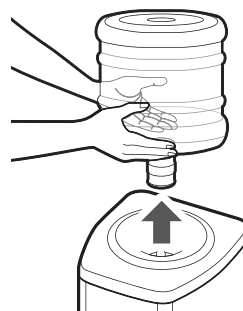
1 新しいウォーターボトルの賞味期限を確認する

2 ウォーターボトルの表面をふいたあと、キャップシールをはがす



3 空になったウォーターボトルをボトル差込口から引き抜く

ウォーターボトルは両手で持って、垂直方向に力を入れて引き上げてください。
(キャップ中栓により水漏れしない構造になっています)



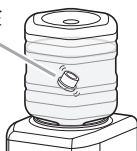
4 ボトル差込口に水がたまっている場合は、ボトル差込口を掃除する (☞ P18)

5 ウォーターボトルをボトル差込口に差し込む

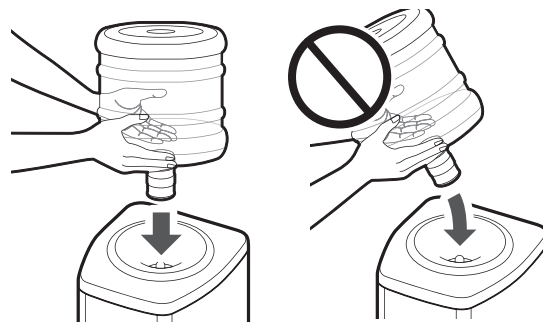
- ①ウォーターボトルを両手で逆さまに持ち上げ、ボトル差込口のところにウォーターボトルのキャップの中央がくるように合わせてください。
- ②ウォーターボトルを斜めにせず、まっすぐ垂直に差し込んでください。

キャップ中栓が外れた場合

キャップ
中栓



そのまま使用できますが、水が残った状態でウォーターボトルを抜き取ると水が漏れ出すため、水を使い切ってからウォーターボトルを抜き取ってください。



- ③そのまましっかり固定されるまで、ウォーターボトルを押し込んでください。

押し込みかたが足りないと…



お知らせ

- 機器内の空だき防止のため、ウォーターボトル内の水がなくなると、お湯が出なくなります。新しいウォーターボトルに交換すると、すぐにお湯が出ます。
- 設置後初めてお使いのときや、水抜き後の再使用時は、ウォーターボトルを差し込んでから機器内のタンクに充填するまで、しばらく時間がかかります。
- ウォーターボトルは満水の状態で約8kgまたは約12kgあります。大変重いので、取り扱いには充分ご注意ください。

● 基本的な使い方や便利な機能 ●

ウォーターボトルの注意事項

賞味期限について

- アクアクララの賞味期限はキャップに記載しています。
確認してからご利用ください。
- キャップシールをはがし、ウォーターボトルを機器にセットしたあとは、早めにお飲みください。

保管について

- 水の入ったウォーターボトル・空ボトルは、次のような場所に保管しないでください。
 - ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 湿気やホコリの多い場所
 - ・ 高温になる場所
 - ・ 不衛生な場所
 - ・ においの強い物(芳香剤・殺虫剤など)がある場所水質に影響を与え、味などを損なうおそれがあります。
- ウォーターボトルは横にして保管しないでください。

ウォーターボトルの取り扱いについて

アクアクララは環境保護のためリターナブルボトルを採用しています。空ボトルは回収時まで大切に保管してください。

- ウォーターボトルは絶対に他の用途に使用しないでください。

※ 空ボトルにコーヒー・お茶・ジュース・食用油など入れないでください。ウォーターボトルににおいがついたり汚れが落ちなくなったりすると、リターナブルボトルとして使用できなくなります。また機器の故障の原因になります。

- 使用済みのウォーターボトルは、必ずキャップをしたままお返しください。

※ キャップがないとウォーターボトル内にゴミやホコリが入ったり、においが強い場所ではウォーターボトル内ににおいがつきやすくなったりします。

● お手入れについて ●

長期間使用しない場合の排水方法

長期間(約2週間以上)使用しない場合は、次の手順で水抜きをしてください。

準備

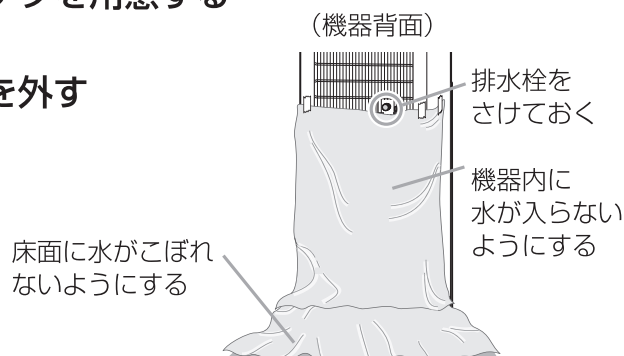
- ① 機器に差し込んでいるウォーターボトル内の水を使い切る

- ② 水を受けるためのコップやバケツを用意する

最大約4リットルの水(お湯)が出ます。

- ③ 機器背面の転倒防止用のひもを外す

- ④ 床と機器背面を右図のようにビニールシートなどでおおう



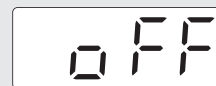
●お手入れについて●

長期間使用しない場合の排水方法

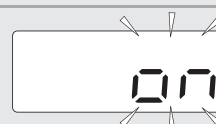
1 ウォーターボトルをボトル差込口から引き抜く

2  を2回押し、
表示を「水抜き」モードにする

▶「水抜き」モードの表示



3  を3秒以上押す
水抜き可能な状態になります。



4 冷水・温水スイッチをそれぞれ押して、コップで水を受ける

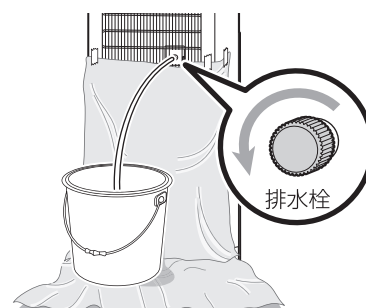
- ・最大約2リットル出ます。
- ・「水抜き」モード中は、温水スイッチまたは冷水スイッチ以外のスイッチ操作を受け付けません。



5 ①手順3から約30分以上経過してから、
背面の排水栓を左に回して外す(熱湯に注意)

- ・排水栓を外した瞬間から熱いお湯が出始めるため、注意してください。
- ・排水栓をなくさないように注意してください。
- ・機器内部に水が入らないように注意してください。
- ・最大約2リットル出ます。

②完全に排水栓から水が出なくなったら、排水栓を元どおりに閉める

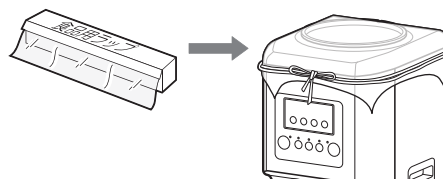


6 電源プラグを抜く **ぬれた手でさわらない**

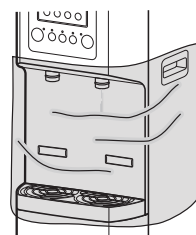
電源プラグを抜くと、「水抜き」モードが解除されます。

7 ボトル差込口にゴミやホコリが入らないように処置する

ボトル差込口の上面を、食品用ラップフィルムなどでくるむようにカバーし、ひもがけなどでカバーを
しっかり固定してください。



8 給水口・給湯口の汚れをしっかりとふき取ってから、
食品用ラップフィルムでくるむ



水抜き後の再使用のとき

P8「機器の準備」の手順3～7をおこなってから、使用してください。

●お手入れについて●

日常点検および清掃

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 **ぬれた手でさわらない**
- お手入れ後は、電源プラグをコンセントに差し、時計を合わせてください。(P10)
※お手入れ後の再使用時に異常を感じた場合は、取扱店までご連絡ください。

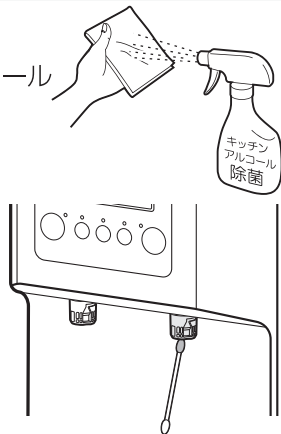
ボトル差込口(ウォーターボトル交換時に必ずおこなう)

- ①清潔な布やキッチンペーパーなどで、ボトル差込口にたまっている水を完全に吸い取る。
※水がたまったり汚れが付着したままだと、カビやヌメリなどが発生する原因になります。
- ②清潔な布やキッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤(無香料)を吹き付ける。
- ③ボトル差込口をていねいに掃除する。
※ボトル差込口中央の突起物に、手を触れないよう注意してください。
- ④乾燥させてから、新しいウォーターボトルを取り付ける。



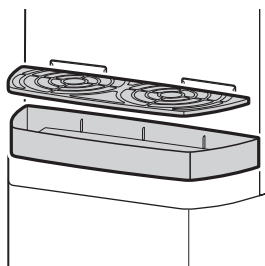
給水口・給湯口付近(こまめに掃除)

- ①十分に手洗いをする。
- ②清潔な布やキッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤(無香料)を吹き付ける。
- ③銀色部分を回転させ外し、中性洗剤で洗浄します。
清潔な布などで拭きとってください。
- ④給水口・給湯口の周辺を掃除する
※【給水口のみ】
給水口の内側も、清潔な綿棒などで掃除する。



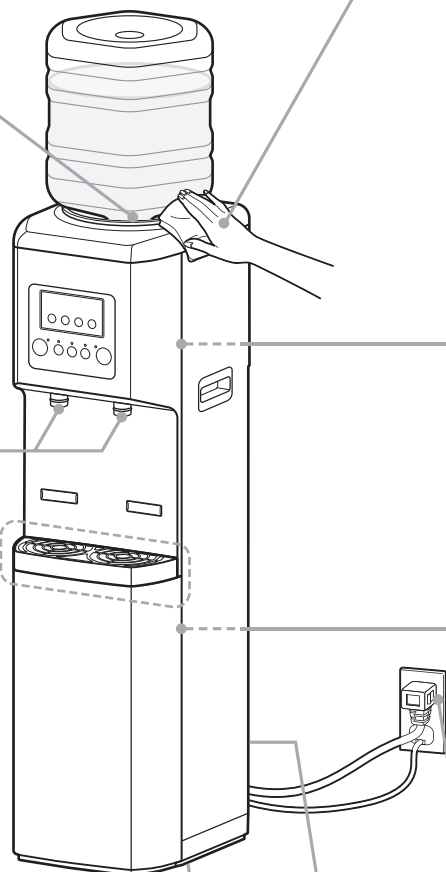
水切り板・水受け皿(こまめに掃除)

- ①水切り板と水受け皿を取り外し、台所用中性洗剤で洗う。
- ②清潔な乾いたやわらかい布で、水気をよくふき取る。
- ③元の位置へ取り付ける。



●お手入れについて●

日常点検および清掃



外装部(定期的に)

- ①清潔なやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れをふき取る。
- ②水を含ませた布で水拭き後、から拭きする。

※台所用中性洗剤以外の洗剤やクレンザー・シンナー・ベンジンを絶対に使用しないでください。使用すると、外装部の割れ・変色の原因になります。

※スポンジ・たわしを使用しないでください。樹脂を傷つける原因になります。



転倒防止処置の点検(定期的に)



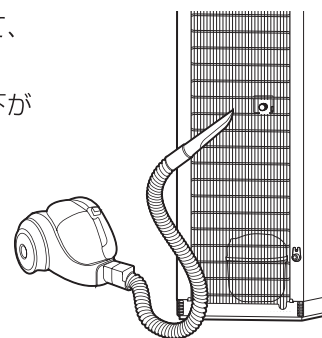
- 転倒防止用のひもが切れそうになっていないか？
- 固定具が外れそうになっていないか？

上記のようなまま使用すると、地震時などに機器が転倒して、事故の原因になります。

機器背面の放熱部(定期的に)

やわらかなブラシや掃除機などを使って、ホコリなどを取り除く。

※ホコリなどが付着すると冷却効果が下がり、故障の原因になります。



水漏れの点検(定期的に)



- 機器の底面や背面部より水漏れがないか？

水漏れしたまま使用すると、感電の原因になります。

電源プラグ・コードの点検(定期的に)



- ①電源プラグ・コードに亀裂がないか？
- ②電源プラグにホコリが付着していないか？
- ③確実にプラグの根元まで差し込まれているか？
- ④コードが発熱していないか？
- ⑤コードが重いものの下敷きになっていないか？

上記のようなまま使用すると、感電や火災の原因になります。

●トラブルと対応●

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
作動しない	冷水または温水が出ない	電源プラグがしっかり差し込まれていません。	電源プラグを確実に差し込んでください。
		停電しています。	停電の復旧を待ってください。
		漏電ブレーカーが動作して切れています。	配電盤を点検してください。
		ウォーターボトルが空になっています。	ウォーターボトルを交換してください。(P15)
		チャイルドロックがかかっています。	チャイルドロックを解除してください。(P13)
	温水(熱く)にならない	省エネ運転中(省エネランプ点灯中)は、省電力のため低めの温度で保温しています。	異常ではありません。
		温水を大量に出したあとは、設定温度に戻るまでしばらく時間がかかります。	異常ではありません。しばらく(約20分~30分)時間をおいてから使用してください。
	温水になるが冷水(冷たく)にならない	冷水を大量に出したあとは、設定温度に戻るまでしばらく時間がかかります。	異常ではありません。しばらく(約20分~30分)時間をおいてから使用してください。
		機器背面の放熱部から、熱気を放熱できていません。	下記事項を確認してください。 ・本体の背面に十分なスペースが空いているか。 ・直射日光が当たっていないか。 ・放熱部にホコリがたまっていないか。
	スイッチを押しても反応しない	チャイルドロックがかかっています。	チャイルドロックを解除してください。(P13)
表示がおかしい	操作部のランプが点灯しない	電源プラグがしっかり差し込まれていません。	電源プラグを確実に差し込んでください。
		停電しています。	停電の復旧を待ってください。
		漏電ブレーカーが動作して切れています。	配電盤を点検してください。
	表示部に表示が出ない	省エネ運転中(エコランプ)は、省電力のため消灯します。(P14)	異常ではありません。
	E 02 の表示が出る	機器に水が供給されていません。	ウォーターボトルを機器にセットしてください。
	E 02 以外の E から始まる表示が出る	機器に不具合があります。	取扱店に連絡してください。
その他	水が漏れている	給水口・給湯口、ウォーターボトルの接続部などが破損しています。	ウォーターボトルを機器から引き抜いたあと、取扱店に連絡してください。
		排水栓(P6)がゆるんでいます。	排水栓を閉めてください。
	放熱部が熱い	室温が高めになると、放熱部が熱くなることがあります。	異常ではありません。
	機器から「コトッ」「カチッ」という音をする	冷水・温水の温度を保つために、定期的に機器内の装置が作動するときの音です。	異常ではありません。

上記以外の現象が起こるときや、その他わからないときは、取扱店に連絡してください。

●仕様●

品名	アクアレグノ	
型番	AC10	
外形寸法 (mm)	幅 270 × 奥行 310 × 高さ 990	
機器本体質量 (kg)	16	
タンク有効容量(L)	冷水	1.6
	温水	1.8
接続電源	AC100V 50/60Hz	
設置場所	屋内用(5～35℃)	
取水方式	電子スイッチ式	
温度制御方式	サーミスタ検出による電子制御	
消費電力(50/60Hz) (W)	冷水	85/80
	温水	350/350
冷水温度制御範囲 (℃)	約5～12	
温水温度制御範囲 (℃)	約80～90 (省エネ運転中：約70～75)	
連続抽出能力※1 (室温20℃)	冷水	12℃ 以下 0.8L
	温水	80℃ 以上 0.8L (省エネ運転中：70℃ 以上 0.8L)

※1：冷水、温水を出すタイミングまたは室温によって、増減します。

●修理とアフターサービス●

P20 の「トラブルと対応」を調べていただき、なお異常のあるときやご不明な点がある場合は、お客さまご自身で修理せずに、取扱店にご連絡ください。

※機器の異常・水の風味に変化がある場合は、直ちに使用を中止してください。

【販売元】 アクアクララ株式会社

東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル4F

TEL 0120-331-626

<https://www.aquaclara.co.jp/> E-mail : cc@aquaclara.co.jp

取扱店

※ 本製品は、一般家庭用に作られております。

- ・ご家庭やオフィスなど屋内での環境にてご使用ください。